



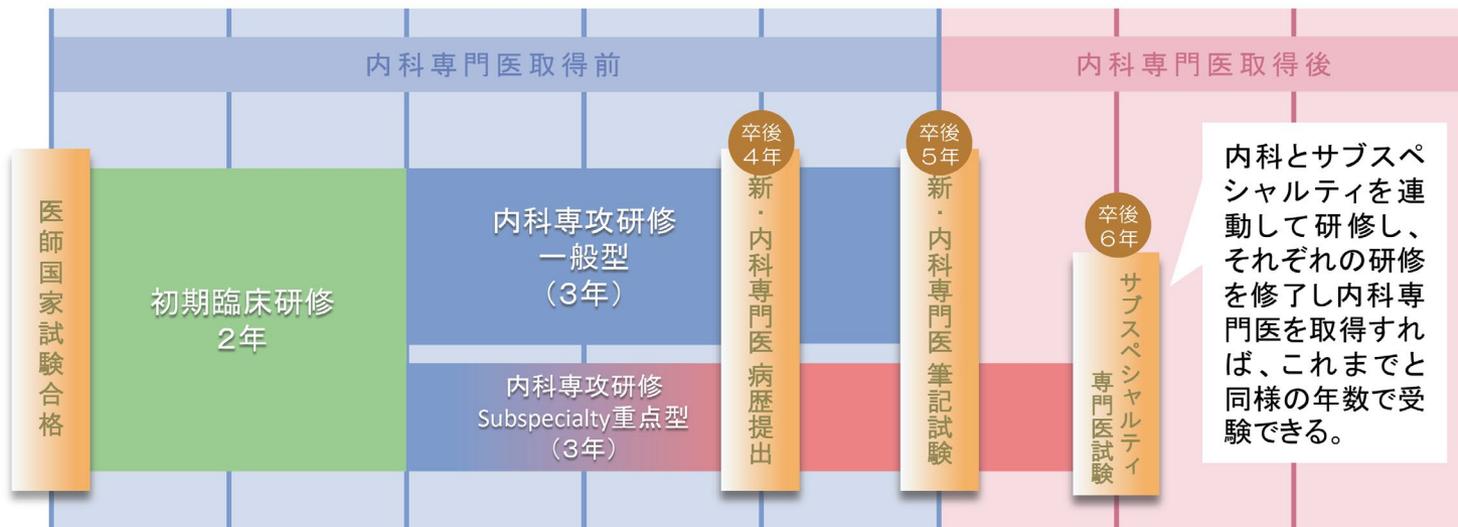
2025/6/21 阪大専門研修プログラム 内科系合同説明会

# 内科専門医制度と 阪大病院関連プログラム

大阪大学医学部附属病院内科系科専攻医サポートセンター  
藤本拓

# 内科専門医制度の概要

現行制度  
2018/4～

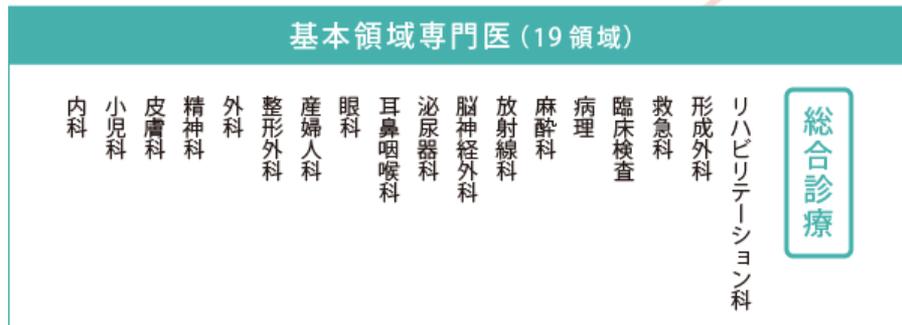
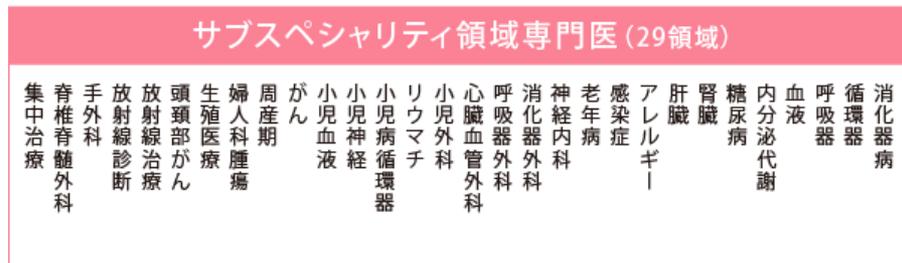


内科専門医

サブスペ専門医

# 専門医制度のコンセプト

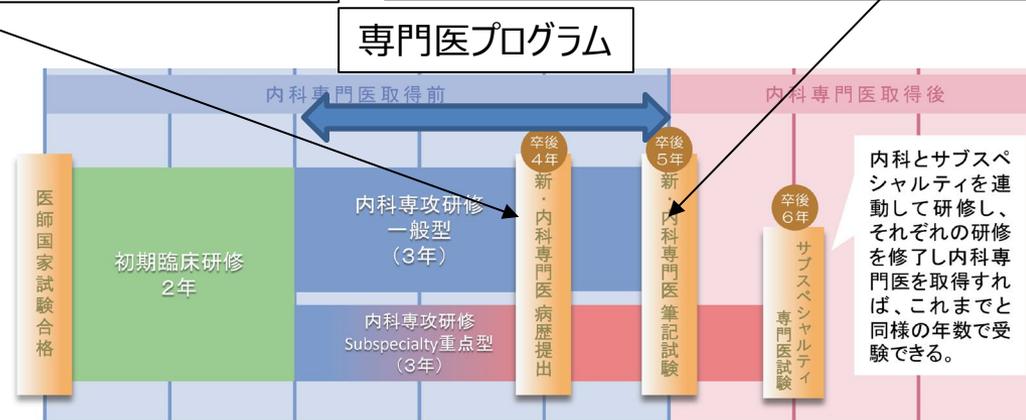
- 「専門医の質を高め、良質な医療が提供されること」を目的に中立的な第三者機関 **日本専門医機構**が、専門医の認定と養成プログラムの評価・認定を統一的に行う。
- 基本領域とサブスペシャリティ領域の **二段階制**
- 統一化された専門医資格で地域医療への貢献につなげる



# ポイント1：経験すべき症例等が細かく規定

70疾患群のうち、少なくとも 通算で45疾患群以上を経験し、システムに登録

通算で最低56疾患群以上の経験と計120症例以上を登録  
最終的に病歴要約29編（査読あり）を提出⇒筆記試験へ

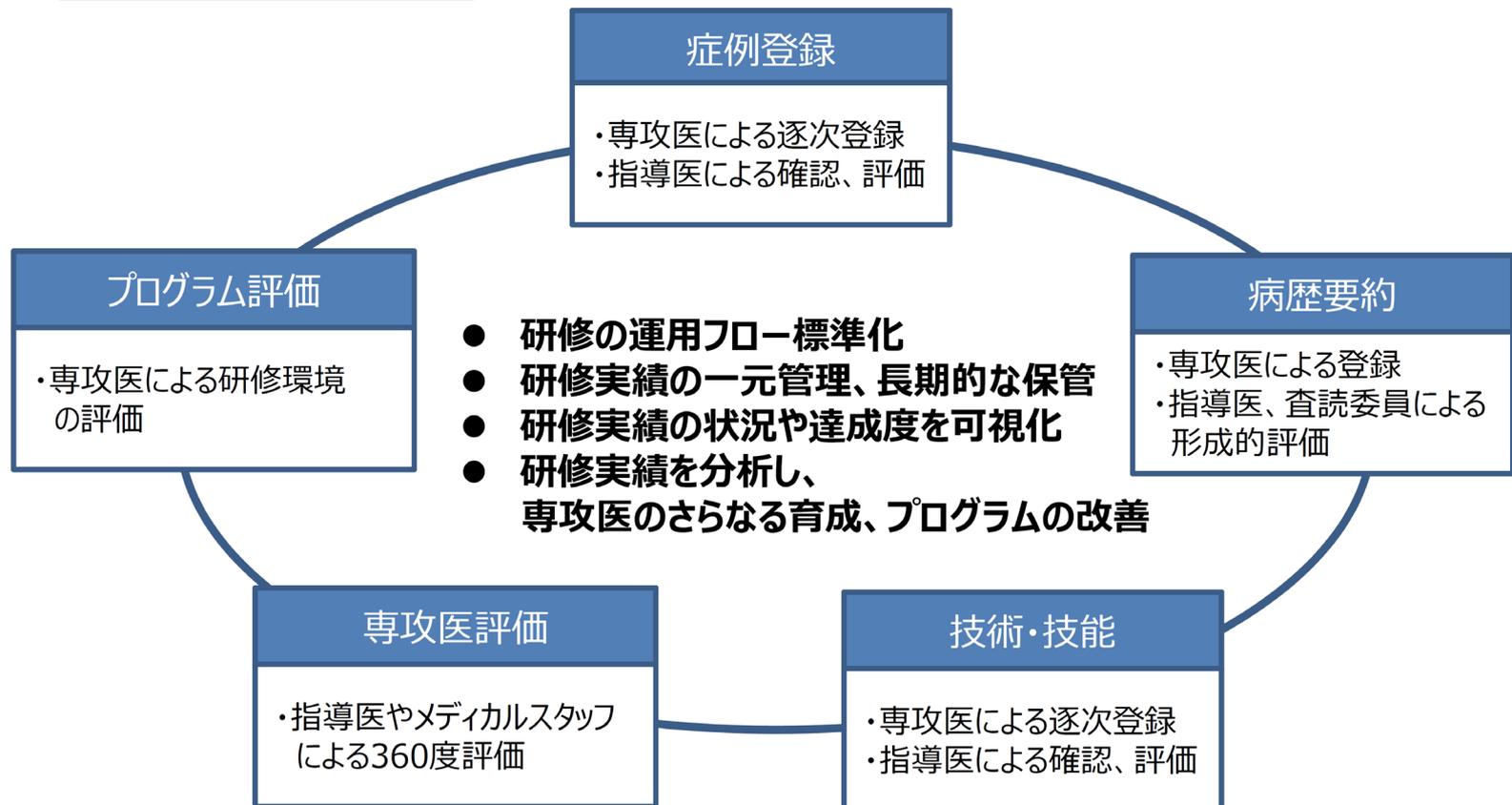


その他研修期間内に修了が必要な条件

- 内科系の**学術集会**や企画に**年2回**以上参加すること
- 筆頭演者または筆頭著者として**学会あるいは論文発表を2件以上**すること
- 外来が必須（外来受け持ちの病歴要約提出が義務付けられている）
- **JMECC**（内科救急・ICLS講習会）受講 など

# 日本内科学会専攻医登録評価システム (J-OSLER)

Online system for Standardized Log of Evaluation and Registration of specialty training system



# サブスペシャリティ（専門分野）研修

医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9 (年次)	
初期研修 初期研修中の症例は80症例まで登録が可能	初期研修					修了認定	専門医試験			
内科標準タイプ 特定診療科に偏らず、満遍なく内科研修を行なう			内科専門研修			修了認定	専門医試験			
内科・サブスペシャリティ混合タイプ 4年間、やや余裕をもって内科研修を組み、サブスペ研修も行なう 内科とサブスペシャリティの研修を修了することが必須要件			内科専門研修			修了認定	専門医試験	修了認定		
サブスペシャリティ重点研修タイプ サブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設ける 3年間で内科専門研修を修了することが必須要件			※	サブスペ専門研修 (合計1年相当) 開始・終了時期、継続性は問わない		修了認定	サブスペシャリティ専門研修	修了認定	専門医試験	
内科標準タイプ 特定診療科に偏らず、満遍なく内科研修を行なう			※	サブスペシャリティ専門研修 (合計2年相当) 開始・終了時期、継続性は問わない		修了認定	サブスペ専門研修	修了認定	専門医試験	

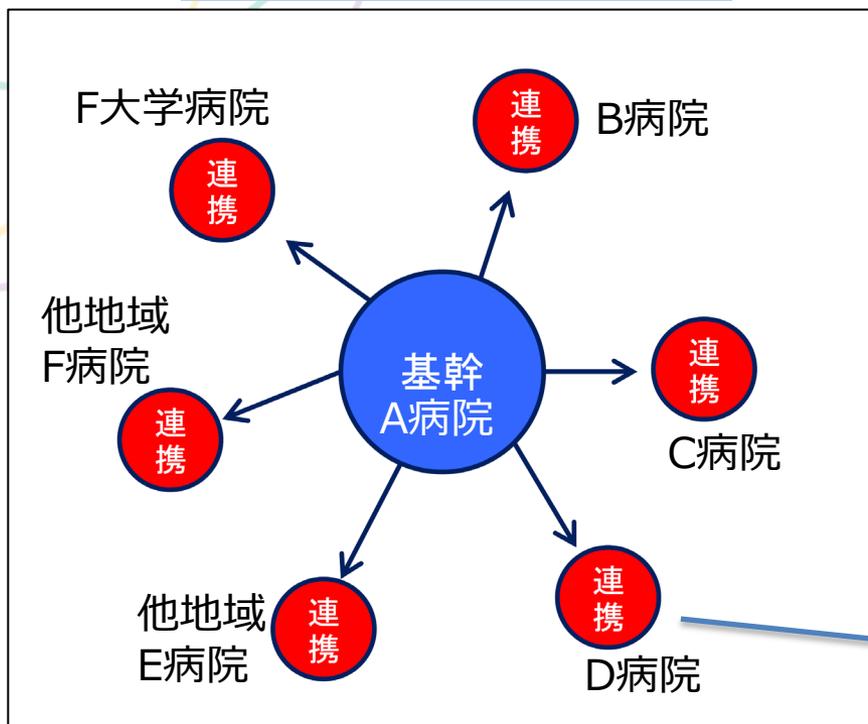
サブスペシャリティ研修の開始時期は自由

- サブスペ研修の開始時期は自由
- 内科基本領域研修とサブスペを混合させて、研修期間に余裕をもたせるのもあり
- ただし、今後システムが変更される可能性もある

内科専門医試験に合格することにより、同じ年度にサブスペ専門医試験の受験も可能。サブスペ専門医資格の取得が遅れることはない。

## ポイント2：複数施設での症例経験が必要

### A病院プログラム（例）



基幹施設での研修1年以上  
連携での研修も1年以上  
(特例的に連携が半年のプログラムも)

例

A(1年) → B(半年) → E(半年) → A(1年)

基幹

連携

基幹

A(1年) → D(2年)

基幹

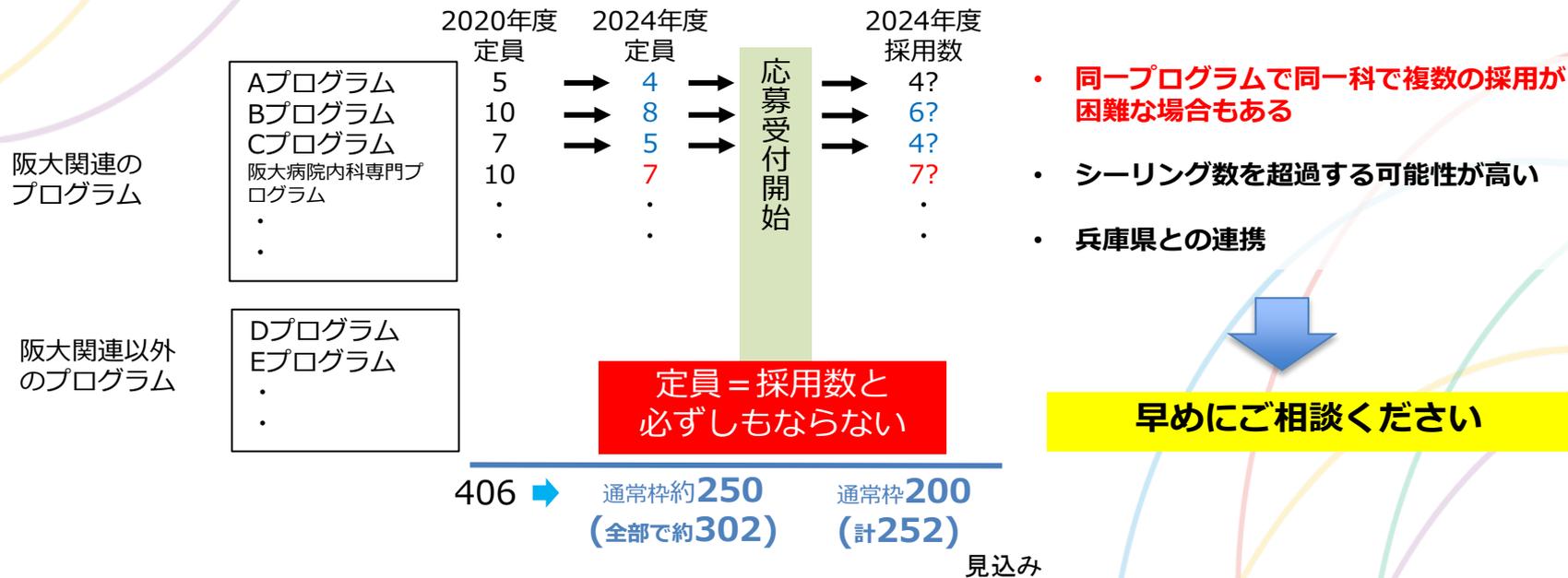
連携

- それぞれの連携施設が基幹プログラムをもつ場合も多い
- 特に医療過疎地域での研修が推奨されるようになりつつある現状

# シーリング：採用数の上限設定

- 2024年度も大阪府はシーリング対象となり、内科全体で 合計 231名  
 通常採用 200名、地域連携プログラム（府外1.5年）10名  
 特別地域連携プログラム 21名、  
 子育て支援プログラム（特別地域連携プログラムを設定したプログラムのみ）21名

（特別地域連携 1年間）：青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、埼玉県、新潟県、静岡県



# 専門研修（後期研修）をサポート

## 阪大内科系全診療科

### 循環器内科

入局希望者①  
(大阪医療センタープログラム希望)  
入局希望者②  
(大阪警察病院プログラム希望)  
⋮

### 消化器内科

入局希望者③  
(大阪労災プログラム希望)  
入局希望者④  
(大阪府立プログラム希望)  
⋮

### 腎臓内科

入局希望者⑤  
(大阪労災プログラム希望)  
入局希望者⑥  
(市立豊中プログラム希望)  
⋮

## 阪大内科専攻医サポートセンター

循環器内科 消化器内科  
腎臓内科 内分泌代謝内科  
呼吸器内科 免疫内科  
老年総合内科 神経内科  
血液・腫瘍内科

情報を集約  
各基幹施設と協議  
各科バランスを考慮しながら調整  
推薦者リストを作成

## 推薦者 リスト

### プログラム責任者

大阪労災プログラム

関西労災プログラム

大阪医療センタープログラム

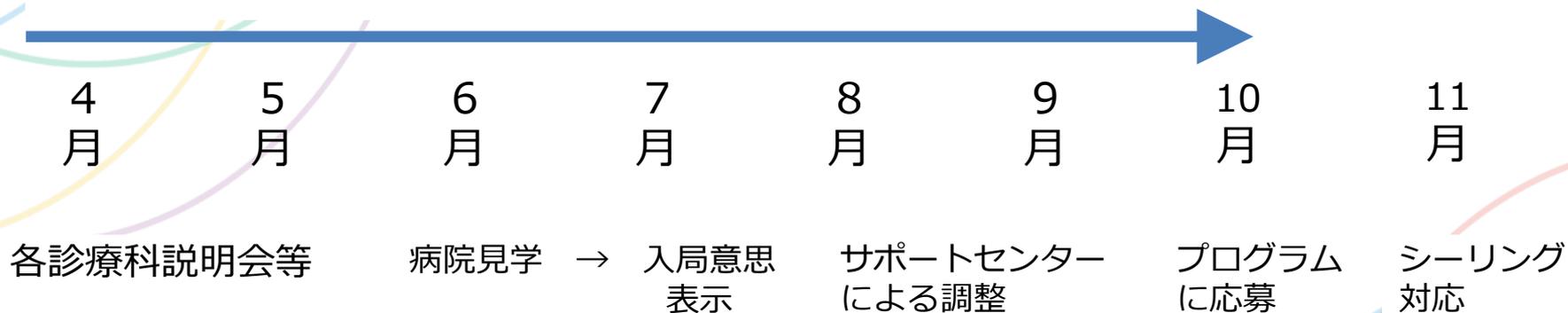
警察病院プログラム

大阪急性期・総合  
医療センタープログラム

⋮

# 早目に診療科を決め、 今後の専門研修の意思表示を！

## 初期研修医2年目



## 初期研修病院の専門研修を希望

部長や大学関係者などへ意思表示

- ・ **マッチングは行わず**、応募できるのは**1プログラムのみ**
- ・ 不採用となった場合、シーリングのため大阪府下で2次募集応募は**事実上行われない**